



# 新生の我ら勁し

## 人権講話

11月8日(水)に、人権講話「ひびきあいの日」が行われました。

この行事は、「障がいと向き合い、社会人・家庭人として生きる様に触れ、自己の生き方を考える契機とするとともに、自己理解・他者理解に資するスキルの向上を目指す」ことを目的として行われました。



講師をおつとめいただきました伊藤 英紀様には、「障がいと向き合う生き方」「『できないこと』の捉え方」「自己理解と他者理解のスキルについて」の各観点からお話をいただきました。



生徒の皆さんからは、講話の振り返りとして、次のような意見が出されました。

- ・特に何も考えずに、できないことはできないことのままにしていたけど、できないままにせず、挑戦してみようと思った。
- ・自分の悩み事などをしっかり区別して、割り切って生きていこうと思いました。
- ・自分も昔からできないことはしょうがない、できることからやろうと思って生きていたけれど、最近はその考え方を忘れてしまっていたので、昔の考え方を思い出したりできる良い機会だった。

## バドミントン部 活躍

11月11日(土)に、岐阜県高等学校定通秋季体育大会が行われ、バドミントン競技 男子ダブルスにおいて、本校生徒ペアが第2位に入賞する活躍を見せました。

